

平成22年10月06日

各位

栽培研究責任者：国立大学法人宮崎大学フロンティア科学
実験総合センター・遺伝資源分野長・
教授・明石 良

共同研究責任者：バイエルクロップサイエンス株式会社

遺伝子組換えワタの隔離ほ場試験の中間報告会開催について

国立大学法人宮崎大学は、バイエルクロップサイエンス株式会社との共同研究で、隔離ほ場における「除草剤グルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ GHB119」、並びに「除草剤グルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ T304-40」の生物多様性影響評価試験を行っております。これら遺伝子組換えワタの隔離ほ場試験は、農林水産省及び環境省の大臣承認を受け、学内の第1種遺伝子組換え安全委員会の審議を経て学長承認を得た後、7月30日より栽培を開始しました。つきましては、下記のとおり本試験に関する中間報告会及び隔離ほ場見学を開催することとなりましたのでご案内申し上げます。

参加希望の方は、事前に下記問い合わせ先にお申し込み下さい。なお、その他の栽培研究に関するお問い合わせ等は、随時行っておりますので、ご不明な点がございましたら下記にお問い合わせ下さい。

記

中間報告会

開催日時：平成22年11月2日（火）15：30～17：00

会場：宮崎大学教育研究・地域連携センター1階・講義室（木花キャンパス）

申込み受付：下記問い合わせ先にお申し込み下さい。また、インターネットからの受付も可能です。

①問い合わせ先など

宮崎大学フロンティア科学実験総合センター
遺伝資源分野長・教授・明石 良

TEL 0985-58-7257

インターネットからの申し込みおよび問い合わせ：

<http://isofield.brc.miyazaki-u.ac.jp/>

②発信元

宮崎大学研究国際部研究推進課

TEL0985-58-7112 FAX0985-58-2896